



"Ballroom" by Begüm Erciyas Photo: Jenny Beyer

セゾン・アーティスト・イン・レジデンス ヴィジティング・フェロー パブリック・トーク

Handling the Invisible

欧州で注目されている若手振付家、新作の構想について語る

2017年11月9日(木) 19:00-20:30 / 森下スタジオ (Cスタジオ) 東京都江東区森下3-5-6 / 参加無料

登壇者：ベギュム・エルジヤス 振付家 (トルコ/ベルギー)

身体やパフォーマンスに関する新しい表現形式を提示する作品で注目を集めている振付家、ベギュム・エルジヤスによるパブリックトーク。クンステン・フェスティバル・デザールで発表した『Voicing Pieces』等の代表作とともに、セゾン・アーティスト・イン・レジデンスでのリサーチ「Handling the Invisible」(物に意味や価値、生命を与える催事や儀式)をもとに新作の構想について紹介します。



ベギュム・エルジヤス
Begüm Erciyas Photo: André Wunstorf

[プロフィール]

トルコのビルケント大学で分子生物学と遺伝学を学び、その後、ザルツブルク・エクスペリメンタル・アカデミー・オブ・ダンスでダンス・振付を専攻。

最新作、「Voicing Pieces」(2016)を、クンステン・フェスティバル・デザール(ベルギー)、Steirischer Herbst: シュタイヤーマルクの秋(オーストリア)、PACT Zollverein (ドイツ)、Homo Novus フェスティバル(ラトビア)等で発表。そのほか、ベルリンの国際ダンスフェスティバル「TANZ IM AUGUST」やマルタ・フェスティバル(ポーランド)、カンブナーゲル(ドイツ)、HAU(ドイツ)、カイシアター(ベルギー)等で作品を発表した経歴を持つ。

[お申込方法] メールまたは電話でお申込みください。

Email: Begum2017@saison.or.jp

TEL: 03-5624-5951 (森下スタジオ受付:10:00-21:00)

*件名を、「11月9日パブリック・トーク申込み」とし、本文に①お名前②職業③参加人数④連絡先⑤このイベントをどのようにお知りになったかをご記入ください。



[森下スタジオへのアクセス]

地下鉄都営新宿線、都営大江戸線

「森下駅」A6 出口 徒歩 5分

東京メトロ半蔵門線、都営大江戸線

「清澄白河駅」A2 出口 徒歩 10分

主催：公益財団法人セゾン文化財団
助成：平成29年度文化庁「アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業」

